

政令番号280 1,1,2-トリクロロエタン

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（令和3年度）

（E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。）

都道府県 コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気へ の排出	水域へ の排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道へ の移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道		8.0E+1		79.6				79.6
2	青森県		3.0E+0		3.0				3.0
3	岩手県		2.9E+1		28.6				28.6
4	宮城県		2.7E+1		27.2				27.2
5	秋田県		1.2E+1		12.2				12.2
6	山形県		5.0E-1		0.5				0.5
7	福島県	1.0E+0	4.3E+1		43.5		1.9E+2	190.0	233.5
8	茨城県		2.6E+1		26.1				26.1
9	栃木県		1.4E+0		1.4				1.4
10	群馬県		4.7E+1		46.7				46.7
11	埼玉県		5.0E+1		50.0				50.0
12	千葉県		2.2E+0		2.2				2.2
13	東京都								
14	神奈川県		2.4E+1		24.3		1.7E+3	1,700.0	1,724.3
15	新潟県		1.8E+1		17.6				17.6
16	富山県		6.0E-1		0.6				0.6
17	石川県		9.5E+1		95.4				95.4
18	福井県		6.0E+0		6.0				6.0
19	山梨県								
20	長野県		3.9E+0		3.9				3.9
21	岐阜県		4.9E+1		49.3				49.3
22	静岡県		3.2E+1		32.1				32.1
23	愛知県		4.9E+1		49.2				49.2
24	三重県		3.0E+0		3.0				3.0
25	滋賀県		3.8E+0		3.8				3.8
26	京都府		3.1E+1		30.5				30.5
27	大阪府		2.0E-1		0.2				0.2
28	兵庫県		3.7E+1		37.1				37.1
29	奈良県		1.6E+0		1.6				1.6
30	和歌山県		1.0E+1		10.2				10.2
31	鳥取県		1.4E+0		1.4				1.4
32	島根県		2.2E+0		2.2				2.2
33	岡山県	5.2E+2	7.5E+0		527.5				527.5
34	広島県		1.9E+0		1.9				1.9
35	山口県	9.5E+3	6.0E+2		10,100.5		3.0E+4	30,000.0	40,100.5
36	徳島県		4.2E+0		4.2				4.2
37	香川県		5.0E-1		0.5				0.5
38	愛媛県		2.2E+1		21.5				21.5
39	高知県		1.5E+1		14.7				14.7
40	福岡県		6.8E+0		6.8				6.8
41	佐賀県		1.3E+1		13.3				13.3
42	長崎県		3.1E+0		3.1				3.1
43	熊本県		2.5E+1		24.5				24.5
44	大分県		3.2E+1		31.9				31.9
45	宮崎県	1.3E+3	3.9E+1		1,339.2		2.0E+4	20,000.0	21,339.2
46	鹿児島県		5.4E+0		5.4				5.4
47	沖縄県		5.8E+0		5.8				5.8
全 国		1.1E+4	1.5E+3		12,790.2		5.2E+4	51,890.0	64,680.2

注1) 農業は使用先別使用量として別表にも示している。